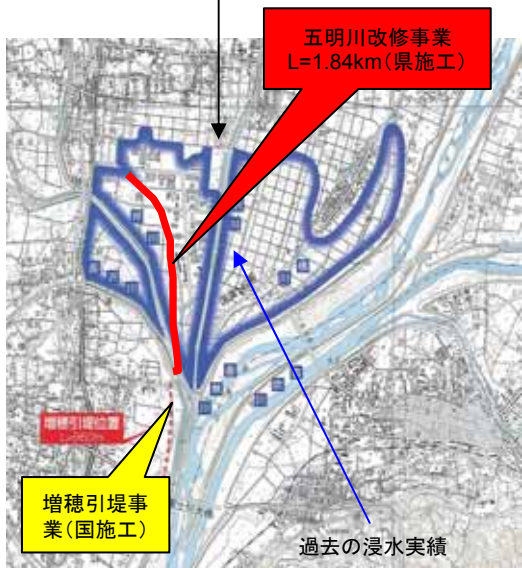


五明川河川改修事業の効果について

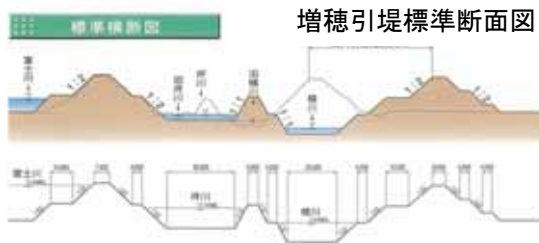
富士川流域



五明川は坪川と滝沢川に挟まれた内水地帯を流下して、富士川に注ぐ全長2.1km、流域面積5.8km²の一級河川である。当地域はこれまでたびたび浸水被害を受けており、特に昭和57、58年、平成12年には大きな浸水被害を受けている。また、当地域には中部横断自動車道増穂インターチェンジが建設中であり、国道52号バイパス等交通網の整備が進んでいることから、工業団地や流通団地の整備及び流域沿線の都市化が進展している。このような状況をふまえ、五明川改修事業は指定区間(山梨県管理)と合流支川である横川の直轄(国)管理区間との調整をおこない、平成19年度完了を目標に事業を推進している。現在は合流河川である直轄施工区間完了予定時期(平成18年度)にあわせて坪川を横断する五明川伏越工を施工中である。



H14.7 洪水



S57.8 洪水

